

HADANO MEISUI

ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

会 長 米山君夫 幹 事 梅原正美 会報委員長 北村まり子



世界へのプレゼントになろう

2015年～2016年度国際ロータリー会長
K.R. ラビンドラン

第1460例会 2015年9月17日(木)(雨)

司 会 前 肇副幹事

点 鐘 米山君夫会長

合 唱 「それこそロータリー」 (山谷洋子さん)

会長報告

- 今回の鬼怒川の災害発生で友好クラブの古河東RC会長に連絡し、被害状況をお聞きしました。「全員無事、被害も無く、いつも通りの生活をしております。会員の皆様によりしくお伝えください」との事でした。被災地とは40km離れているそうです。古河東RCと秦野名水RCの活動計画書を交換しました。
- 9/3、秦野RCより青少年交換学生のホームステイを協力してほしい旨のお願いがありました。メキシコから18歳の女の子を預かっている、との事。会長・幹事会で預かるのは無理との返事を致しましたが、昨日、再度お願いがありました。その理由が“地区より交換学生を出しているクラブ(家庭)にお願いしては”との事でした。本日、クラブフォーラムで話し合いたいと思います。
- 皆様に配布した活動計画書で内容を確認し、卓話等、前もって準備して頂ければと思います。
- ガバナー事務所より
 - 1、地区大会・表彰について

表彰式に挑んで頂く方のお名前を9/25(金)までにご連絡ください。

2、R財団月間(11月)卓話及び財団補助金申請に関する説明について。

回答締切日 9/30(木)

幹事報告

[受付文書]

- 秦野たばこ祭実行委員会より 協賛金のお礼状が届きました。
- 中学生英語スピーチ実行委員会より 実行委員会資料及び当日のご案内について
- 米山記念奨学会より ハイライトよねやま186号が届きました。

[例会変更] 寒川

スマイル報告

- 米山君夫君 「今週の19(土)、中学一年の孫の文化祭を家族で見に行きます。楽しみにしています。スマイルします」
- 梅原正美君 「本日のロータリーソングは“それこそロータリー”でした。改めて詞を読み返すと、とても素晴らしい内容に感動しましたのでスマイルします」

会員数	40名
出席数	25名
出席率	%
前々回の修正	%

メイクアップ	[事前] 瀬戸君(クラブ奉仕委員会)
--------	--------------------

本日のプログラム	9月24日 ○ 移動例会「大日堂」 ○ 12:00 集合
----------	--

次週のプログラム	10月1日 ○ 卓話 米山奨学生 ○ 理事会
----------	--

- 前 肇君 「スマイルします」
- 神崎達朗君 「スマイルします」
- 河野治男君 「スマイル。今日は雨」
- 鈴木和夫君 「スマイルします」
- 桐山晃忠君 「台風、地震と続き、地球がおかしくなっている様子。どうなるのかなー」
- 吉田久美子さん 「急に寒くなりました。ご自愛ください。スマイル年間目標の25%まであともう少しです。宜しくお願いします」

合計 18,000 円

委員会報告

- 親睦活動委員会 梅原正美幹事(代読)
「日帰りバス旅行(8/27)会計報告
収入 例会費、職業奉仕・社会奉仕委員会費、祝儀
計 312,006 円
支出 バス代 食事代、飲み物代 計 312,006 円
- 会員増強・会員維持委員会 神崎達朗委員長
例会の気分、雰囲気を変えるためにも会員増強が必要です。飛び込みでの増強はできません。推薦書を是非、提出して下さい。

クラブフォーラム

議題① 「青少年交換学生のホームステイ」について
司会 米山君夫会長

- 秦野RCより 青少年交換学生(メキシコ・女性・18歳)の受け入れを当クラブで協力して頂けないか、との話がありました。その理由は、当クラブより今井亜子さんを交換学生としてメキシコへ送りだしているのので、『今井さん宅でホストファミリーを受けてほしい』との事でした。秦野中RCにも打診がありましたが、お預かりできない旨を2クラブともに伝えました。皆様にもご意見をお聞きしたいと思います。

意見

- 1、原 郁夫君
- 2、高橋幸雄君
- 3、大屋富茂君
- 4、古谷スミ子さん
- 5、酒井健一君
- 6、桐山晃忠君

《まとめ》

- ・ホストファミリーは受け手が少なくなっているの、話を持って行くのは良いのではないかと思います。

- ・短い期間で多くの家庭が受け入れられると良いと思います。
- ・受け入れて、大変なこともあったが、良い事も多く、楽しい思い出が残っています。
- ・ロータリアン同志、3クラブで助け合うのも良い方法だと思う。
- ・各クラブが受け入れているので、ロータリアンの家族が受け入れるべき。
- ・1年間、1家族で受け入れている所もある。
- ・受け入れて、難しい点が沢山ありました。受け入れたクラブが責任を持って預かるべき。

《結論》

- ・当クラブとしては受け入れられない。
 - ・受け入れたクラブが責任を持ってホストファミリーを探してほしい。
- (秦野RCに伝えます)

議題② 「親睦バス旅行の会計報告」について

- 経費(収入)の部で、社会奉仕の資金を使用するのは考え物ですが?
※職業奉仕は職場訪問を兼ねていますし、社会見学もかねているので、社会奉仕の資金も使用。
- 拡大解釈で、社会奉仕の資金を支出しましたが、今後はきちんと検討して行きます。

